

令和6年度事業計画

一般社団法人 滋賀県造林公社

1 基本方針

令和6年度は、「第3期中期経営改善計画（令和3年度～令和7年度）」の目標達成に向けて各事業に取り組む。

森林整備については、公益的機能の持続的発揮のため、事業地の状況に応じた効率的な保育施業等を実施するとともに、作業道等の整備を推進していく。木材の生産および販売については、年間を通じて安定的な木材生産を行うとともに収益性の高い木材販売に努める。

分収造林契約の変更については、計画期間内に契約期限を迎える契約や伐期の近づいた契約に対し、集中的かつ効果的に交渉を行うことで更改する。また、解約についても環境林整備等の実施に伴い公益的機能を一定確保したうえで同意を得るよう努める。

「中期経営改善計画」の進行管理については、引き続き、外部有識者による経営評価委員会の意見を踏まえ、前年度の事業実施状況等について自己評価を実施し、事業内容や実施方法の改善等を行う。

これらの取組により、健全な経営の確保を図り、琵琶湖と淀川を守りつつ地域の木材生産の核となる公社林づくりを推進する。

2 事業計画

(1) 森林整備

ア 分収造林事業

事業別	計画数量	備考
保育事業 間伐 枝打 病虫害防除 環境林整備	110.00ha 11.00ha 85.00ha 100.00ha	クマ、シカの獣害対策
施設事業 Ⅱ作業道開設 Ⅱ作業道拡幅・補修 Ⅲ作業道開設・補修	28,000m 200m 300m	幅員1.8m～2.5mの作業道 幅員1.8m～2.5mの作業道 幅員2.5m～3.0mの作業道

(2) 木材の生産および販売

ア 木材の生産

(ア) 分収造林事業

事業地名	伐採面積	木材生産量	伐採収益	備考
地子原（谷所谷）				令和5年度から継続
朝宮（平尾）				令和5年度から継続
上龍華（高庭）				
北野（坪谷）				
梓河内（稗谷）				

事業地名	伐採面積	木材生産量	伐採収益	備考
在原（ウコ谷）	54.00ha	10,100m ³	60百万円	
保坂（一ノ谷）				
保坂（見坂）				
地子原（谷所谷）				
麻生（足谷）				
椋川（中野）				
君ヶ畑（榎平）				
君ヶ畑（トロボラ）				
箕川（大山谷）				
君ヶ畑（ヨロイ谷）				
黄和田（荒谷）				
善谷（奥山）				
神山（焼地藏）				
杉谷（岩尾1）				
塩野（奥山）				
宮町（鍋谷）				
朝宮（平尾）				
瀬音（乙羽谷）				

イ 木材の販売

滋賀県木材流通センターと連携し、年間を通じて安定的に木材生産が可能な強みを活かした価格交渉によって、より有利な販売先の確保に努める。新たな販売先や輸出についても情報収集を行い、収益性に応じて販売先に加える。

滋賀県や市町と連携し、県産材利用住宅や公共施設をはじめとした非住宅建築物の木造化・木質化等に向けて、びわ湖材の安定した供給に努める。

適正な木材の造材・仕分けにより需要に応じた木材生産に努めるとともに、中間土場（山土場）から販売先への直送や積み合わせにより物流コストの縮減を図り、より収益性の高い販売に努める。

林地残材についても、木質バイオマスエネルギー等としての活用のため、採算の合う事業地では積極的に生産・供給する。

林業事業体等が計画的に事業へ参画できるよう木材生産情報等を早期に提供する。

(3) 財務状況の改善

ア 分収造林契約の変更・解約

分取割合の変更、契約期間の延長に係る契約変更については、契約期限を迎える事業地とその契約者が他に所有する事業地に対し集中的に交渉を進めるとともに、伐採事業地に近接する契約者との交渉も可能な限り行う。

不採算林の解約についても、契約期限を迎える事業地の契約者に対し集中的に交渉を進めるとともに、公益的機能を一定確保する必要があるものについては環境林整備を実施する。

イ 受託事業等

事業名	受託先	事業内容
送電線巡視路等整備事業	株式会社シーテック ほか6社	関西・中部電力鉄塔敷巡視路等除草
分収林等施業転換推進事業	分収林施業転換促進 滋賀県協議会	分収造林契約の針広混交林化・分取割合・解約に関する契約変更推進活動、J-クレジットや有利販売等の新たな収益確保の取組活動等

(4) 組織体制の改善

ア 人材の育成・確保

業務の効率化を推進するため、ICT分野に精通した人材の育成に努める。また、職員の資質の向上を図るため、木材の生産や販売に必要な外部研修に参加するとともに、社内研修を実施する。

(5) 林業労働力対策事業

事業名	受託先	事業内容
林業労働力・担い手確保事業	滋賀県	林業求職者の相談業務、コンサルタントによる相談、林業体験講習の実施等
林業就業支援事業	全国森林 組合連合会	雇用管理改善の情報提供、相談、助言業務等
緑の雇用新規就業者育成推進事業	全国森林 組合連合会	森林の仕事ガイダンスの開催
緑の雇用担い手対策事業	全国森林 組合連合会	林業事業体に対する監督・検査
林業労働力対策事業	—	林業労働力育成協議会の開催、全国支援センターへの参加等

(6) その他経営の改善

ア 水源かん養をはじめとした公社林の多面的な価値および経営状況の発信

公社ホームページの充実を努め、公社林の持つ琵琶湖・淀川の水源かん養やJ-クレジットによるカーボンオフセット等の公益的機能、木材の生産販売状況や経営状況等について、契約者や社員、滋賀県をはじめとする琵琶湖・淀川流域の住民、企業等に対して情報発信を行う。

イ 地球温暖化防止に向けた取組の推進

森林整備や木材生産のための抜き伐りに伴うCO₂の吸収量を見える化するため、滋賀県森林CO₂吸収量認証を取得する。

項 目	目 標
公社林におけるCO ₂ 吸収認証量	800t-CO ₂

ウ 企業と連携した森林づくり等の促進

企業の森（琵琶湖森林づくりパートナー協定）制度の活用により、企業等と連携した森林づくりを進める。
また、公社林の環境への貢献として、脱炭素に取り組む企業との連携を進めるため、J-クレジットの認証・発行に向けて取り組む。

項 目	目 標
企業等と連携した森林づくりの取組数	6件
J-クレジット認証量	600t-CO ₂

エ 経営計画の進行管理

令和5年度の事業計画に対する実施状況等について、経営評価委員会の意見を踏まえて自己評価を行い、事業内容や実施方法の改善等を行う。

オ 関係者への支援要請と連携

森林整備事業、木材生産事業等を計画的に推進していくため、滋賀県等に対し支援・協力の要請を行うとともに、森林組合をはじめとした林業事業者等との連携を進める。

※ 本事業計画については、今後、滋賀県で実施される造林公社のあり方検討の状況を踏まえ、必要に応じて変更を行うものとする。

収 支 予 算 書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

(単位 千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
特定資産運用益	3	3	—	
事業収益	130,692	162,211	△ 31,519	
受取補助金等	196,434	283,017	△ 86,583	
受取出資金	211,477	210,374	1,103	
受取寄付金	1,900	1,900	—	
雑収益	1	18	△ 17	
経常収益計	540,507	657,523	△ 117,016	
(2) 経常費用				
事業費	572,595	651,784	△ 79,189	
管理費	24,807	24,872	△ 65	
経常費用計	597,402	676,656	△ 79,254	
(うち人件費)	156,138	157,710	△ 1,572	
森林資産勘定振替前当期経常増減額	△ 56,895	△ 19,133	△ 37,762	
森林資産勘定振替額	1,190	1,492	△ 302	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 55,705	△ 17,641	△ 38,064	
評価損益等計	—	—	—	
当期経常増減額	△ 55,705	△ 17,641	△ 38,064	
当期一般正味財産増減額	△ 55,705	△ 17,641	△ 38,064	
一般正味財産期首残高	135,656	100,744	34,912	
一般正味財産期末残高	79,951	83,103	△ 3,152	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	—	—	—	
指定正味財産期首残高	10,000	10,000	—	
指定正味財産期末残高	10,000	10,000	—	
III 正味財産期末残高	89,951	93,103	△ 3,152	

令和5年度事業報告

一般社団法人 滋賀県造林公社

1 事業概要

「第3期中期経営改善計画（令和3年度～令和7年度）」に基づき各事業に取り組んだ。

分収造林事業については、伐期に達した森林から伐採に着手するとともに、引き続き既植栽地の保育管理に努めた。事業の実施に当たっては、公社林の公益的機能の持続的発揮に十分配慮した森林整備を行うとともに、収益性の高い木材の生産と販売を推進した。

また、分収造林契約の変更および解約については、森林の採算性判定・区分結果に基づき、土地所有者の方々に対する説明、協議を一層進めた。

2 事業実績

(1) 森林整備

ア 分収造林事業

事業別		計画	実績	備考
保育事業	間伐	90.00ha	101.78ha	
	枝打	8.00ha	10.07ha	
	病虫害獣防除	105.00ha	120.70ha	
	環境林整備	100.00ha	46.84ha	
施設事業	Ⅱ作業道開設	25,000m	27,403m	
	Ⅱ作業道拡幅・補修	200m	302m	
	Ⅲ作業道開設・補修	300m	304m	

(2) 木材の生産および販売

ア 木材の生産

(ア) 分収造林事業

事業地名	計画			実績			備考
	伐採面積	木材生産量	伐採収益	伐採面積	木材生産量	伐採収益	
途中 (花折)				-ha	-m ³	424,685円	前年度事業に対する追加収入
高野 (堂ノ後)				-ha	-m ³	131,236円	前年度事業に対する追加収入
宮町 (鍋谷)				-ha	-m ³	5,514,279円	前年度事業補助金
荒張 (大谷)				2.30ha	1,176.9m ³	8,885,627円	前年度から継続

事業地名	計 画			実 績			備 考
	伐採面積	木材生産量	伐採収益	伐採面積	木材生産量	伐採収益	
畑 (越見坂)	55.00ha	11,400.0m ³	69,000,000円	1.58ha	403.5m ³	2,426,188円	前年度か ら継続
途 中 (花折)				1.20ha	265.8m ³	1,624,821円	
上 龍 華 (高庭)				5.63ha	1,789.8m ³	15,560,875円	
中 (谷海)				2.30ha	548.8m ³	3,635,292円	
横 波 (ヤシ谷)				2.11ha	343.6m ³	1,978,489円	
在 原 (ウコ谷)				3.45ha	943.4m ³	8,035,624円	
下 (札谷)				2.73ha	725.6m ³	5,750,099円	
能 家 (沢原)				2.50ha	537.5m ³	3,442,724円	
中 野 (白谷)				3.86ha	705.6m ³	5,336,735円	
地 子 原 (谷所谷)				-ha	-m ³	△4,973,484円	次年度継 続
麻 生 (足谷)				2.52ha	601.9m ³	△2,500,372円	
君 ケ 畑 (ヨロイ谷)				2.99ha	640.2m ³	3,878,181円	
四 手 (岡頭)				5.08ha	1,393.0m ³	9,025,659円	
朝 宮 (平尾)				4.23ha	858.0m ³	11,462,219円	次年度継 続
畑 (西側)				2.91ha	923.1m ³	8,615,517円	
宮 町 (樋ノ谷)	2.44ha	365.2m ³	5,073,180円				
神 山 (焼地藏)	0.71ha	187.0m ³	2,047,749円				

(1) 分収育林事業

事業地名	計 画			実 績			備 考
	伐採面積	木材生産量	伐採収益	伐採面積	木材生産量	伐採収益	
永源寺溪流の森	—ha	—m ³	—円	—ha	—m ³	56,475円	前年度事業に対する追加収入
岩尾の森	4.00ha	1,170.00m ³	5,000,000円	3.85ha	1,086.1m ³	7,722,197円	
古陶の森	11.00ha	660.00m ³	4,000,000円	10.55ha	1,013.2m ³	10,573,858円	

イ 木材の販売

滋賀県木材流通センターと連携し、年間を通じて安定的に木材生産が可能な強みを活かした価格交渉による有利な販売先の確保や、市民センター等、公共建築物の木造化・木質化に向けた公社材の積極的な供給、需要に応じた木材の造材・仕分け、中間土場から販売先への直送や積み合わせによる物流コストの縮減、採算性を考慮した林地残材の販売により、伐採収益の向上に努めた。

(3) 財務状況の改善

ア 分収造林契約の変更・解約

区 分	令和5年度変更・解約面積
分収割合の変更に係る分収造林契約の変更	234ha
不採算林に係る分収造林契約の解約	203ha
契約期間の延長に係る分収造林契約の変更	226ha

イ 受託事業等

事業名	受託先	事業内容		
		地 先	内 容	数 量
関西電力 巡視路保守工事	山本電工株式会社ほか5社	高島市、長浜市ほか	巡視路等除草	一式
中部電力鉄塔敷 巡視路保守工事	株式会社シーテック	東近江市、日野町	巡視路等除草	一式
分収林等施業 転換推進業務	分収林施業転換促進 滋賀県協議会	県内一円	長伐期化・分収割合・解約に関する契約変更推進活動等	一式

事業名	受託先	事業内容		
		地先	内容	数量
木質バイオマス地域循環促進事業	滋賀県	甲賀市	搬出間伐施業後の木質バイオマスの資源量および搬出効率の調査・分析	一式

(4) 組織体制の改善

ア 人材の育成・確保

滋賀県から航空レーザ計測データを提供していただき、森林資源情報の解析等に活用するとともに、国有林で実施されたドローンを用いた林内測量の実施研修に職員を派遣するなど、ICT分野に精通した人材の育成に努めた。

また、選木研修や県内の木材市場における競り状況の視察、県外の製材工場や林業公社における木材生産事業の視察研修を通じて、職員の技術習得や情報収集に努めた。

さらに、公社事業地で今後の木材生産に必要な架線系搬出にかかる研修会を開催し、職員および県内の森林組合、林業事業者等への情報共有と技術力の向上に努めた。

(5) 林業労働力対策事業

事業名	受託先	計画	実績
林業労働力・担い手確保事業	滋賀県	相談指導業務、雇用情報収集・提供	就業相談指導業務（指導10回）
林業就業支援事業	全国森林組合連合会	雇用管理改善研修会・相談会の開催、コンサルタントによる専門的な相談、雇用情報の収集発信	雇用管理研修会・相談会（2回）、雇用情報収集・提供（ホームページ掲載）、コンサルタントによる相談（5回）
緑の雇用新規就業者育成推進事業	全国森林組合連合会	森林の仕事ガイダンス（エリア開催）の開催、マッチング支援の開催	森林の仕事ガイダンスの開催（5回）
緑の雇用担い手確保支援事業	滋賀県森林組合連合会	林業事業者に対する監督・検査	林業事業者に対する監督・検査（6回）
森林組合人材育成事業	滋賀県	森林組合の森林経営プランナー、森林施業プランナーを育成するための研修会および個別指導の実施	森林経営プランナー研修（3回）、森林施業プランナー研修（6回）
林業労働力対策事業	—	林業労働力育成協議会の開催、全国支援センターへの参加、林業労働者キャリアアップ、能力評価支援	林業労働力育成協議会の開催（1回）、全国支援センターへの参加（1回）

事業名	受託先	計画	実績
林業就業促進資金貸付事業	—	新たに林業に就業する者等に対する林業就業促進資金の貸付	貸付件数 0件

(6) その他経営の改善

ア 水源かん養をはじめとした公社林の多面的な価値および経営状況の発信

公社ホームページで、公社の設立からの経過、公社の役割と今後の運営、中長期経営計画と経営評価、事業計画・予算、事業報告・財務諸表・債務残高等の公社概要をはじめ、入札情報、木材生産販売情報、J-クレジットの保有・販売状況、琵琶湖森林づくりパートナー協定、木材利用協定等の情報を積極的に更新し、公社林の持つ多面的価値や経営状況を発信した。

イ 地球温暖化防止に向けた取組の推進

滋賀県森林CO₂吸収量認証制度に基づき、令和4年度に実施した森林整備や木材生産に対し1,117t-CO₂の認証を受けた。

ウ 企業と連携した森林づくり等の促進

これまでに「琵琶湖森林づくりパートナー協定」を4者と締結し、提供していただいた資金を活用しながら保育間伐等の森林整備を実施した。また、協定企業のうち、東近江ロータリークラブ、一般社団法人滋賀県トラック協会、ダイダン株式会社大阪本社については、会員、社員の皆様と一緒に森林保全活動を実施するとともに、環境計測株式会社については、公社事業地における植生調査に協力していただいた。

J-クレジットでは、727t-CO₂の認証を受けるとともに、10者に対し計378t-CO₂の販売を行った。

エ 経営計画の進行管理

長期経営計画および中期経営改善計画の進行管理を行うため、外部有識者による経営評価委員会を設置し、令和4年度事業の経営評価を行った。

オ 関係者への支援要請と連携

公社経営基盤の安定化を図るため、関係機関を通じて国に対する要望を実施するとともに、森林整備や木材の生産販売を計画的に推進できるよう滋賀県に対し要望書を提出し、意見交換を実施した。

また、公社単独で森林経営計画の樹立が困難な8事業地で長期施業委託を行い、林業事業者との連携を進めた。

正味財産増減計算書

自 令和 5 年 4 月 1 日
至 令和 6 年 3 月 31 日

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	3,323	3,321	2
事業収益	185,090,584	130,233,299	54,857,285
受取補助金等	149,297,656	159,180,313	△ 9,882,657
受取出資金	210,374,000	210,625,000	△ 251,000
受取寄付金	1,900,000	1,300,000	600,000
雑収益	125,300	184,294	△ 58,994
経常収益計	546,790,863	501,526,227	45,264,636
(2) 経常費用			
事業費用	527,106,526	461,107,198	65,999,328
管理費用	25,200,099	25,227,969	△ 27,870
経常費用計	552,306,625	486,335,167	65,971,458
(うち人件費)	160,941,433	153,955,207	6,986,226
森林資産勘定振替前当期経常増減額	△ 5,515,762	15,191,060	△ 20,706,822
森林資産勘定振替額	12,673,762	13,416,200	△ 742,438
評価損益等調整前当期経常増減額	7,158,000	28,607,260	△ 21,449,260
評価損益等計	-	-	-
当期経常増減額	7,158,000	28,607,260	△ 21,449,260
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	8,754,111	3,409,089	5,345,022
経常外収益計	8,754,111	3,409,089	5,345,022
(2) 経常外費用			
販売用森林資産評価損	1,461,190	2,766,155	△ 1,304,965
経常外費用計	1,461,190	2,766,155	△ 1,304,965
当期経常外増減額	7,292,921	642,934	6,649,987
当期一般正味財産増減額	14,450,921	29,250,194	△ 14,799,273
一般正味財産期首残高	110,566,377	81,316,183	29,250,194
一般正味財産期末残高	125,017,298	110,566,377	14,450,921
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産運用益	169	170	△ 1
一般正味財産への振替額	△ 169	△ 170	1
当期指定正味財産増減額	-	-	-
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	-
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	-
III 正味財産期末残高	135,017,298	120,566,377	14,450,921

貸借対照表

令和 6 年 3 月 31 日現在

(単位 円)

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	172,109,607	241,224,122	△ 69,114,515
未収金	74,549,627	60,015,935	14,533,692
前払費用	1,310,429	966,718	343,711
販売用森林資産	1,203,914	3,424,281	△ 2,220,367
立替金	3,628	2,856	772
流動資産合計	249,177,205	305,633,912	△ 56,456,707
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	2,673,194	2,673,194	-
入社預り金引当資産	11,600,000	11,600,000	-
公社運営費填補積立資産	180,000,000	10,000,000	170,000,000
森林損害填補積立資産	119,995,659	119,995,659	-
借入金償還積立資産	-	40,005,730	△ 40,005,730
森林づくり積立資産	70,600	196,800	△ 126,200
吸収源整備促進積立資産	8,687,000	4,718,000	3,969,000
分収育林前受資産	2,101,142	2,101,107	35
育林前受引当資産	6,158,475	14,912,481	△ 8,754,006
特定資産合計	331,286,070	206,202,971	125,083,099
(2) その他固定資産			
分収造林森林勘定	76,870,313,004	77,808,236,895	△ 937,923,891
分収育林立木勘定	6,738,333	17,506,031	△ 10,767,698
分収育林樹木勘定	29,265,948	76,720,190	△ 47,454,242
車両運搬具	3	3	-
什器備品	24,603	83,643	△ 59,040
ソフトウェア	548,166	691,166	△ 143,000
電話加入権	159,200	159,200	-
長期前払費用	1,074,144	1,398,774	△ 324,630
投資有価証券	116,500	-	116,500
その他固定資産合計	76,908,239,901	77,904,795,902	△ 996,556,001
固定資産合計	77,239,525,971	78,110,998,873	△ 871,472,902
資産合計	77,488,703,176	78,416,632,785	△ 927,929,609
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	59,225,903	16,930,570	42,295,333
預り金	3,394,343	723,311	2,671,032
賞与引当金	12,672,000	12,087,000	585,000
流動負債合計	75,292,246	29,740,881	45,551,365
2 固定負債			
退職給付引当金	9,200,747	8,290,393	910,354
入社預り金	11,600,000	11,600,000	-
社員借入金	18,430,532,323	18,494,764,944	△ 64,232,621
分収造林事業損失引当金	58,781,852,458	59,643,250,189	△ 861,397,731
分収育林事業損失引当金	5,182,915	12,161,042	△ 6,978,127
分収育林前受金	4,600,766	4,600,766	-
育林前受金	5,380,506	13,615,815	△ 8,235,309
預り分収育林樹木勘定	29,265,948	76,720,190	△ 47,454,242
預り分収交付金	777,969	1,296,666	△ 518,697
林業就業促進資金繰越準備金	-	25,522	△ 25,522
固定負債合計	77,278,393,632	78,266,325,527	△ 987,931,895
負債合計	77,353,685,878	78,296,066,408	△ 942,380,530

科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
公社運営費填補積立資産	10,000,000	10,000,000	—
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	—
(うち特定資産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(—)
2 一般正味財産	125,017,298	110,566,377	14,450,921
(うち特定資産への充当額)	(298,753,259)	(124,910,459)	(173,842,800)
正味財産合計	135,017,298	120,566,377	14,450,921
負債及び正味財産合計	77,488,703,176	78,416,632,785	△ 927,929,609